



学校案内

「働きながら学びたい人へ」



栃木県立足利工業高等学校
令和7(2025)年 定時制課程

TEL 0284-21-1318 FAX 0284-21-9313
URL <https://www.tochigi-edu.ed.jp/ashikagakogyo/nct3/>
E-mail ashikagakogyot@tochigi-edu.ed.jp



Q1 足利工業高校は伝統ある学校だとききますが歴史について教えてください。

A1 本校の前身「栃木県工業学校」は県下で最初の工業高校で創設は明治28年4月27日です。昭和26年4月に現在の「栃木県立足利工業高等学校」と改称しましたが同窓会は今でも「栃工会」といいます。前庭にはシンボルとして初代校長の近藤徳太郎先生の像があり生徒達を見守っています。

来年度は創立130周年を迎えます。



近藤徳太郎先生の像

Q2 足工の教育目標は何ですか？

A2 「人間性豊かな工業人の育成」を教育目標とし、「向学・愛隣・剛健・創造」を校訓としています。

Q3 足工定時制ではどんな勉強をするのですか？

A3 工業技術科では、機械及び電気の基礎的な学習を中心に、工業に関する知識・技術を総合的に学びます。下のグラフは各科目の週あたりの授業時間数を表しています。（この他にも3年間で卒業を目指す生徒のための選択授業があります。）

1年次	単位数
言語文化	2
公 共	2
数 学 I	3
科学と人間生活	2
体 育	2
保 健	1
芸 術	2
英語コミュニ	2
工業技術基礎	3
L H R	1

計20単位

2年次	単位数
言語文化	2
地 理 総合	2
実践数学 I	2
体 育	2
保 健	1
英語コミュニ	2
家庭基礎	2
実 習	2
機 械 工作	2
電 気 回路	2
L H R	1

計20単位

3年次	単位数
歴史総合	2
実践数学 II	2
物理基礎	2
体 育	2
総合的探究	1
実 習	2
製 図	2
工業情報数理	2
機 械 設計	2
電 気 回路	2
L H R	1

計20単位

4年次	単位数
現代の国語	2
数 学 A	2
体 育	1
課題研究	2
実 習	4
製 図	2
生産技術	2
電力技術	2
選 択	2
L H R	1

計20単位



ガス溶接技能講習

Q4 足工定時制で取得可能な資格にはどんなものがありますか？

A4 毎年多くの生徒が様々な資格取得に挑戦し見事合格しています。

計算技術検定	ガス溶接技能講習
危険物取扱者	ワープロ検定
第二種電気工事士	

Q5 定時制の日課について教えてください。

A5 日課表は次の通りです。

SHR	15:35 ~ 15:40
第1時限	15:40 ~ 16:25
第2時限	16:30 ~ 17:15
給 食	17:10 ~ 17:50
SHR	17:50 ~ 17:55
第3時限	17:55 ~ 18:40
第4時限	18:45 ~ 19:30
第5時限	19:35 ~ 20:20
第6時限	20:25 ~ 21:10
特別活動	21:10 ~



キャリア支援事業(ムロオカ産業株式会社)

Q6 定時制で学ぶ費用は月どのくらいかかるのですか？

A6 給食費や諸会費を含めて、月に約8,000円程度がかかります。授業料についてはお問い合わせください。また、入学時に教科書や実習着等で約60,000円必要です。

Q7 足工定時制の給食は、大変おいしいという噂ですが本当ですか？

A7 本当です。仕事で疲れお腹を空かせてくる生徒たちに、栄養十分でバランスのとれた食事を提供しようと、栄養士さん達が愛情込めて作ってくれています。また、メニューも「和・洋・中」とバラエティーに富んでいます。このような給食を冷暖房完備の清潔で明るい給食室で食べられる本校の生徒は幸せだと思います。



給食風景

Q8 部活動はどんな部があるのですか？

A8 令和7年度の部活動はバドミントン部があります。日々練習に励み、大会にも出場しています。また、定通総体の強化練習期間中は、クラブ活動を行っています。いずれのクラブも楽しく活動しています。

部活動	バドミントン部
クラブ活動	バドミントン 卓球 ソフトテニス 技術



バドミントン部（全国大会）



技術クラブ

Q9 定時制ではどんな学校行事がありますか？

A9 主な学校行事を紹介します。

1学期	入学式 県定通総体 前期スポーツ大会 スポーツテスト
2学期	校内生活体験発表会 県定通文化発表会 後期スポーツ大会
3学期	課題研究発表会 サヨナラボウリング大会 卒業式



スポーツテスト



スポーツ大会（ソフトバレーボール）



サヨナラボウリング大会



課題研究発表会

Q10 学習時間が選択できるとは、どういうことですか？

A10 Q5の日課表をご覧ください。夕夜間の夕間は、1時限～4時限までを学習します。夜間は、3時限～6時限までを学習します。仕事などによりどちらかを年度の初めに選択することができます。3年間で卒業を考えている人は、2年次から1時限～6時限までを学習することで卒業できます。

令和8（2026）年度生徒募集要項

1. 入学志願資格
 - ①中学校若しくはこれに準ずる学校又は中等教育学校の前期課程(以下「中学校」という。)を卒業し、又は修了した者。
 - ②令和8年3月31日までに中学校を卒業し、又は修了する見込みの者。
 - ③学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当し、又は令和8年3月31日までに該当する見込みの者。
2. 募集人員 工業技術科 40名
3. 出願期間 令和8年3月11日（水）・12日（木）・13日（金）
受付時間・・・9:00～15:00（ただし13日は正午まで）
4. 学力検査等
 - ①期日・・・令和8年3月17日（火）
 - ②教科・・・国語・社会・数学・理科・英語の5教科
 - ③面接・・・学力検査終了後、個人面接を行います。
5. 作文による受検 令和8年4月1日現在で満20歳以上の志願者は学力検査を行わずに作文で受検することができます。「作文による受検許可願」を入学願書とともに提出し、本校校長の許可を受けなければなりません。
6. 出願手続 出願に要する書類は、在学又は出身の中学校の校長を経由して提出します。ただし、中学校を卒業後5年以上経過した志願者は、志願者本人が直接本校に提出してください。
7. 合格者の発表 令和8年3月23日（月）

◎入学試験前にぜひ一度学校を見学に来てみませんか！お待ちしております。

